

# アネシスだより

柔らかな春の日差しが心地よい季節となりました。当施設では、行政の補助金のおかげで、3/20に多床室の改修工事が無事に完了いたしました。一人ひとりのスペースに仕切りができ、よりプライバシーを大切にできる、明るく綺麗な空間へと生まれ変わっています。また、先月のお誕生日会では皆さんと温かなひと時を過ごしました。その際の賑やかな動画などを、公式Instagramにて、詳細を公開しております。誌面のQRコードよりアクセスして、あわせてお楽しみください。新年度も、より快適で笑顔の溢れる施設づくりに努めてまいります。



## 3月のイベント

3月は特養から4名、ショートステイから3名の方がお誕生日を迎えられました♪  
今回は78歳の方から最高齢はなんと100歳の方まで、本当に幅広い年代の皆さんがいらっしゃいました。生きてこられた時代がバラバラな皆さんが、こうしてひとつの場所に集まって、一緒にお祝いをしている……。なんだか不思議なご縁だなあ、としみじみ感じてしまいました。まるで大きな家族が集まったみたいで、とっても温かい時間でした。  
皆さん、きれいなお花とメッセージカードを受け取ると、「あら、うれしいわ」と本当に素敵な笑顔を見せてくださいました。

## 広報部より

いつも広報誌をご覧くださいありがとうございます。  
昨年度に引き続き、今年度も制作を担当させていただきます。昨年度は、皆様とお話ししながら記事を作る時間が、私にとっても何よりの楽しみでした。今年度も、皆様の笑顔や日々の生き生きとした様子をたくさんお届けできるよう、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## 今月の行事食 お花見弁当

桜ごはん・唐揚げ・玉子焼き  
赤だし・炊き合わせ  
春キャベツの和え物・桜羊かん

## あの頃の話

「娘が生まれた時はね、もう飛び上がるぐらいうれしかったのよ！仕事もしながらだったけど、かわいくてかわいくて、子育てもちっとも苦じゃなかったの」  
そう目を細めて話してくださった石井さん（仮名）。一番の思い出を伺うと、こんな微笑ましいエピソードを教えてくださいました。

「お庭の金柑の木を見たらね、まだ小さかった娘が、実のひとつひとつに『あむっ』て自分の歯形をつけて遊んでたの。それを見つけた時は、もうおかしくて！お腹を抱えて大笑いしちゃった。そんな毎日が、本当に幸せだったわあ」

そんないたずらっ子だった娘さんも、今では立派なお母さんに。今は、毎週お孫さんと一緒に石井さんに会いに来てくれるそうです。石井さんの穏やかな笑顔の先には、今も温かな家族の時間が流れています。